

久米田神社

男大迹（おおと）王（後の繼体天皇）は、母の振媛（ふりひめ）の養育の下、この地で成人された。

(旧鳴鹿村)

高向（たかむく）郷の豪家に美女がおり、王の妃（きさき）となつた。王はやがて都に上り、帝位に就

越前・若狭の伝説

いたが、妃はここにとどく。王はその後、妃にお子と聞き、大伴金村を使わせた。しかし、妃は産後が悪

辛み隊と踊りたい

坂井市のまちおこし団体「越前坂井辛み薔薇（あなみ）」である「辛み隊で辛み隊」が十八日、辛み隊の応援ダンスを遊戯に取り入れている同市三国町安島の安島保育所を訪問した。子どもたちは、辛み隊のマスコットキャラクター「辛みちゃん」の登場に大はしゃぎし、一緒にダンスを踊るなど楽しいひとときを過ごした。

同保育所では、辛み隊応援ソング「ピリリと恋して」に合わせたダンスを週二回ほど取り入れている。それを知った辛み隊の後藤寿和隊長（四二）らが、「お礼」と、辛みちゃんを連れて十二月のお誕生会のこの日に訪れた。辛みちゃんらが登場すると、子どもたちは大喜び。特製の辛み隊衣装を着け、練習してきたダンスをみんなと一緒に踊った。

保育士の篠谷美奈子さん（五七）は、「かわいい踊りで遊びにぴったり。踊ることでご当地グルメの辛みそばが、子どもたちの記憶に残

三国・安島保育所の子どももら



辛みちゃんや辛み隊メンバーと一緒に、歌に合わせてダンスを踊る子どもたち＝坂井市安島保育所で

特製衣装着け披露

ればいい」と話し、後藤隊長も「辛みそばとダンス、ば」と期待を込めた。（中田誠司）

四年生二十九人が参加。北陸電力福井支店の担当者が、二酸化炭素（CO₂）などが増えすぎると地球を暖かくし過ぎてしまうと説明し、不要な電気を消すなど児童たちにもできる省エネを訴え

児童たちは、省エネの大切さを再認識している。

候補作監督と市民意

あわら観光PVの最終

映画「サクラサク」な

イーに富んだ内容の応

シナリオ

どを手掛ける田中光敏監督による、あわら市の観光プロモーションビデオ（PV）の制作に向かたシナリオの最終選考が十七日夜、同市役所であり、候補に残った十六本について、

田中監督も交えて市民らが意見交換した。

最終選考には、市内外から公募したメンバーカー二十一人と田中監督、橋本達也市長らが参加。恋愛やSF、コメディーなどバラエテ

幕作について意見を交わした。「子どもに人気が出る」「全国発信これまでの

するなら斬新さが必要」などの意見や、市をどうPRしていくか

田中監督は、「メンバーや熱い人ばかりで、シナリオもレベルが高い。見て楽しくインパクトがあるて、いいと思つてもうえるものを作りたい」と意欲を見



上げるオム一のPVとする。完成は来年三月を予定。撮影準備



話いわい

50年以上、大工をやってきました。改築などの際に不要だからと、もらい受けた古道具がたくさんあり、教育に役立てたくて小学校などで授業をしています。

かつての農家は米を売るだけが現金収

■昔の日用品をテーマに授業する大林彰さん■

入。必要な道具の多く自分で作り、みそ、しょうゆも作りました。子どもたちに昔の知恵や工夫を知ってもらい、今の時代と比べてほしい。元気なうちは続けたい。

勝山市元町3丁目、72歳

蕎麦はピリリ、振り付けキラリ

ダンスは、まちおこしグル
ープ「越前坂井辛み蕎麦」で
あなたの蕎麦で辛み隊」(辛み
出典のデュオ「ナナ・イロ」
が作詞作曲した辛み蕎麦のイ
メージソング「ピリリと恋し
て」に合わせたダンスで、子
のを裏機に、「子どもたちも楽

ば」と話している。

(高村友基)

坂井市安島保育所は、同市の「当地グルメ」「越前坂井 辛み蕎麦」をPRする「辛みダンス」を

子どもたちのお遊戯に取り入れている。全身を使

ったかわいらしい振り付けで子どもたちからも好評だ。同保育所の保育士は「ダンスを楽しみながら、辛み蕎麦を感じてもらえるようになれば」と話している。

坂井・安島保 お遊戯で週2回



辛み隊のメンバーと一緒に辛みダンスを踊る子どもたち=18日、坂井市安島保育所

好評、キャラクターと共に演じ
て

しめるし辛み蕎麦のPRにも
つながる」と、お遊戯の一環
同保育所の0~5歳児44人

期待していた。

は11月中旬から巖谷さんの指導を受け、週に2回程度踊っている。2歳児クラスの7人は手作りの衣装を身に着け、今月14日に開かれた同保育所の発表会で披露した。

18日は、辛み隊の4人と辛み蕎麦のイメージキャラクター「辛みちゃん」がサプライズで同保育所を訪問。子どもたちはメンバーの前でダンスを披露した後、最後に全員で踊り、和氣あいあいとした雰囲気が広がっていた。

巖谷さんは「辛み蕎麦は小さい子どもたちにはなじみが薄いが、ダンスを通して興味を持ってくれたら」と話し、辛み隊の後藤寿和隊長(41)は「辛み隊の活動が徐々に浸透してきていることが実感できた。ほかの幼稚園や保育所にも広まっていってほしい」と

井市が、交通事故で息子を失った体験と命のメッセージを語った。県警と福井被害者支援センターが共同で県内の小中学校を中心に開催している。宮地さんの長

トを買いに行く貴弘を送り出したときが、最後の会話となってしまった」と宮地さん。脳死状態となつた貴弘君を夫と交代で看病したこと、学校の



宮地さん(手前)から生徒たち=18日、永平寺中

21日のオープンを予定していたが、先週からの降雪でゲレンデ上部のパノラマコースを除く全コースを開放する。全エリアの使

和泉スキー場

大野 降雪で

するサービスを実施。毎月第1、3日曜と3月9日のファミリーカーニバルの日は、小学生以下のリフト代が無料になる。問い合わせは同スキー場=☎0779(78)2211。